

Q. 次の町長選にむけて

A. ただいまは、平成25年度予算の 審議をお願いする



青山克己 議員

Q 町長の任期も残すところ5カ月余りとなりました。

航空宇宙産業の定着、充実、公共交通網、教育、防災対策等はまだ道半ばにあると思う。今こそ行政の維持が大きな役割を担っていくものと考えます。こつこつしたことをこまえて、次期町長選への意向について尋ねる。

A 私は、平成17年に町長に就任して以来、この8年間、「対話とぬくもりのある行政」の実現をモットーに町政に取り組んできました。

この間、空港の定期路線存続問題をはじめとした様々な課題があつたが、県営名古屋空港の利用者は順調に増加し、JAXA飛行研究拠点も開設をするなど、成長の芽が花開きつつしている。そして、今般明らかになつ

た民間航空機の生産拠点を誘致するプロジェクトを成功させるためには、行政の継続性が失われることは、許されない。しかし、ただ今は、平成25年度当初予算案を審議いただいているところである。しかるべき時に真意を明らかにしたい。

町長は、議会最終日に立候補を表明した



次の4年を託す町長は？